

2学期が始まりました。夏休み中の8月2日、3日に行われた中学生一日体験入学について報告します。



操作に困っている中学生がいないか、目を配ります。



操作説明を進めながら、分かりやすい表現を模索します

最初に教員が学科の説明と、5軸加工機のデモンストレーションを行いました。その後、高校生によりCADデータの作成～レーザ加工機でのキーホルダ製作を行いました。中学生が緊張しないよう、作業の様子を聞いたり、中学校での話をしたりして、楽しい雰囲気作りに気を配っていました。

また、1回ごとに操作方法の説明の仕方や、操作方法自体を変えたりといった工夫をしていました。



ウォームアップを思い出しながら実施。

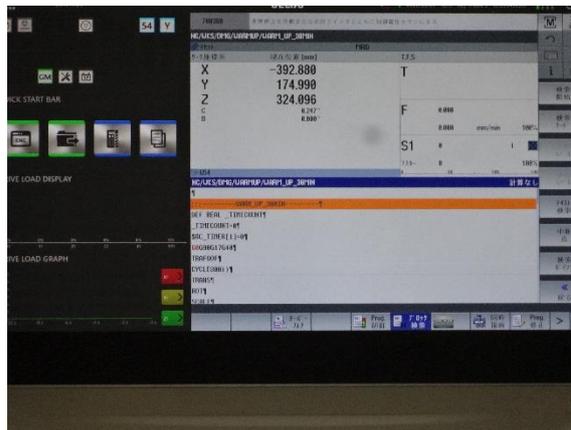


操作が物理的なキーなのかソフトウェアのキーなのか、忘れていました。

今日は1か月半ぶりに生徒によるウォームアップ運転を実施しました。課題研究を実施するごとにレポートを提出していて、ウォームアップの手順もそのレポートに書いているのですが、次に押すキーが見当たりません。やはりマニュアルの整備を早急に進める必要がありますね。



操作盤の下側はこのような物理的なキーになっています。



上側はスマホのように、画面が変わるとスイッチの名前も変わります。